

# 八工水だより

熊本県八代工業用水道  
VOL. 9

令和 8 年（2026年）1 月発行  
熊本県八代工業用水道



# 1. ごあいさつ

## 熊本県企業局代表よりごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。熊本県工業用水道のユーザー企業並びに関係者の皆様におかれましては、日頃から本工業用水道事業の運営にご支援、ご協力を賜るとともに、熊本県経済発展への多大なご貢献に対し、心より感謝申し上げます。

熊本県内では、現在、JASM第一工場の稼働に続き、同社の第二工場やSONY新工場の建設も進むなど、半導体関連企業の集積が着実に進展しております。

また、TSMC進出に係る経済効果を県内全域に波及させるため、八代市における熊本県営工業団地や玉名市の三ツ川産業団地に続く新たな工業団地の整備などの取組みも進められています。

こうした熊本県内における企業集積に伴い、熊本が誇る地下水の保全に県民の注目が集まっております。工業用水の活用は、地下水保全に大きく貢献する取組みであり、その一翼を担うユーザー企業の皆様にはこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、有明及び八代工業用水道事業では、官民連携による「コンセッション方式」に基づき、運営会社であるウォーターサークルくまもと(株)と熊本県企業局が連携し、民間企業のノウハウを最大限活用して効率的かつ安定的な事業運営に努めております。

近年、豪雨や地震など自然災害が多発する中、我々工業用水供給者としても、工業用水をいかに安定的に供給するかは大きな課題です。当局では、ウォーターサークルくまもと(株)と連携した施設更新工事による施設の適切な維持管理はもちろんのこと、万一の災害被害の発生時にも、早期復旧に不可欠な物資や資機材が確実に確保されるよう、「工業用水道災害時の相互応援に関する協定」を締結している九州地域の他の工業用水道事業者とも引き続き連携を図って参ります。

今後もウォーターサークルくまもと(株)とともに、安心して安全な工業用水の供給に努めて参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



熊本県企業局長  
久原 美樹子

## ウォーターサークルくまもと(株) 代表よりごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

ユーザー企業並びに関係者の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和3年(2021年)4月1日からコンセッション方式により運営を開始した本事業は、皆さまのご支援・ご協力のおかげをもちまして、今年度(事業5年目)も順調に進捗しております。改めて心より御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界的な状況の変化が我が国・地域の産業基盤にも大きく影響を及ぼしました。内閣府によると、昨年末頃には需給ギャップがプラスに転じ、約7年ぶりに供給超過の状況から脱却する見通しが示されました。また、経済産業省が発表した『通商白書

(2024年版など)』でも、世界経済の変動やサプライチェーンの再編が我が国貿易政策に、大きな影響を与えていると分析されています。

一方で、国内では資材価格上昇・人手不足・賃上げの推進に伴う人件費高騰など、コスト構造が全体として上昇しており、本事業へもその影響が生じております。加えて、近年頻発する地震・豪雨など自然災害に対して、停電を含むインフラ停止のリスクが工業用水の供給体制に新たな課題を投げかけています。

そこで本事業におきましても、安定的な工業用水の供給を維持すべく、能力維持のための積極的な施設整備の実施、頻発する自然災害への対策を推進しており、直面しております物価上昇に起因するコストアップへの対応についても、さらなる民間ノウハウの活用等により対策を講じてまいります。

本年度も、県と一体となり、事業運営の一層の強化に努め、ユーザー企業の皆さまに「安心して工業用水を使う環境」の提供を継続してまいります。

最後に、皆さまのご健勝と益々のご発展を心より祈念いたし、今年も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ウォーターサークル  
くまもと(株)  
代表取締役社長  
森永 俊二郎

## 2. BCP運用訓練を実施しました

### 「通報内容の正確な把握・共有・伝達」について確認しました。

大規模災害発生時においても、最低限継続すべき業務を実施する体制を確保するため、ウォーターサークルくまもと（株）では事業継続計画（BCP）を定めています。この事業継続計画（BCP）に基づき、年1回のBCP運用訓練と年4回のBCPワークショップを実施しています。

2025年度は10月22日に訓練を実施しました。

過去の訓練で課題となった「通報内容の正確な把握・共有・伝達」について確認することを目的として、被害通報に対し、新たに作成したチェックリストを活用するなど、混乱した情報下でも必要な情報を漏れなく、迅速に聞き取り、記録する手順を確認しました。

なお、事業継続計画（BCP）の実効性を高める活動の一環として、ウォーターサークルくまもと（株）では、2024年2月29日に、5社間で「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

今後、今回の訓練で特定された課題への対策検討や事業継続計画（BCP）への反映を進めるとともに、協定に基づいた連携の具体化も図り、引き続き、工業用水道の安定供給に向け、危機管理体制のさらなる強化に努めてまいります。



## 3. 本社事務所を移転しました

### 代表企業の新事務所 建築にあたり本社事務所を移転しました。

- 当社は代表企業であるメタウォーター（株）の事務所移転に伴い本社事務所を移転しました。  
本社移転によるメリットは主に次の2点です。

- ① 協力企業との円滑なコミュニケーションの実現  
主要なパートナー企業の集積地に近い場所へ移転することで、対面での打ち合わせが増え連携の密度とスピードが向上します。
- ② 災害対応の向上  
新耐震基準を満たしたビルとなるため従業員の安全確保と事業の早期復旧を実現できます。



- 昨年度は、浄水場のプラントの運転状態を遠隔で監視できるシステムを構築しました。  
遠隔で現場の状態がリアルタイムに確認できるため、BCP訓練にも大きく貢献しています。  
また、新事務所には大画面モニター、当社代表企業が設置する遠隔技術支援センターがあり、専門技術者による現場支援や事業継続への取り組みを進めていきます。



遠隔技術支援センター

#### 【住所】

- ・ 移転前：864-0011 熊本県荒尾市下井手1616番地67 グリーンスマイル壱番館内
- ・ 移転後：864-0041 熊本県荒尾市荒尾2670番地 ※電話番号の変更はありません。

## 4. 意見交換会を開催しました

### ユーザー企業の皆さまとの意見交換会を開催しました。

2025年1月23日、白島浄水場（八代市）において、ユーザー企業の皆さまとの意見交換会を開催しました。八代工水ユーザー企業全23社（当時）のうち、9社15名に参加いただき、非常時における安定供給への取り組みや更新計画及び施設の健全性等について説明しました。

参加者からは、「停電対策は行っているのか」「地震で管路が寸断されたらどうするのか」「下水道破損による事故が話題になっているが、本事業の管路は問題ないか」などの質問があり、活発な意見交換となりました。

意見交換後には浄水場内の見学も実施しました。  
普段あまり見ることのない浄水処理の現場ということで、参加の皆さまは興味深くご覧になっていました。

今後も適宜意見交換会を開催し、ユーザー企業各社に寄り添った事業運営ができるように努めてまいります。



## 5. 工業用水道の施設を紹介します

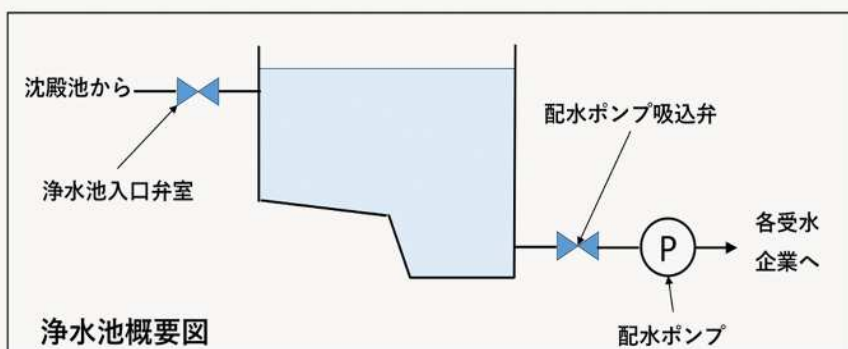
### 浄水池施設

今回は、『浄水池施設』をご紹介します。

浄水池施設は、フロック形成池→沈殿池施設で処理された水を一時的に溜める池となります。

浄水池施設の主な役割として、調整タンクとしての役割がございます。受水企業様では、時間帯や季節によって水を使用する量が大きく変わってきます。浄水池はこうした水の需要(使用量)の変動に対応するための調整タンクの役割でございます。

白島浄水場では、浄水池は管理棟地下にあります。浄水池の有効容量は約1,100m<sup>3</sup>分となっており約3時間分の水を浄水池に溜めて運用しております。



浄水池は管理棟電気室の下にあります



## 6. 設備の更新および修繕を順次進めています

### 令和7年度の設備更新および修繕について

- 流入調整弁バルブコントローラ更新工事

白島浄水場に設置されている流入調整弁のバルブコントローラの更新を計画しています。本機器は浄水場に必要な取水流量を適正調整するための設備です。経年劣化によりバルブコントローラの動作に不具合が生じる可能性があるため、安定した維持管理の継続を目的とし更新を実施します。



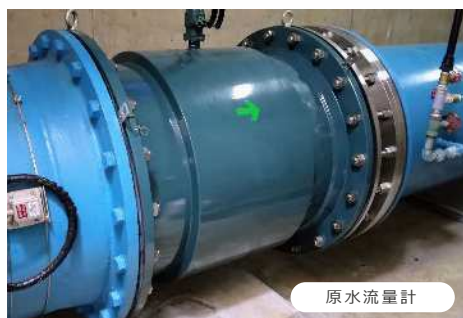
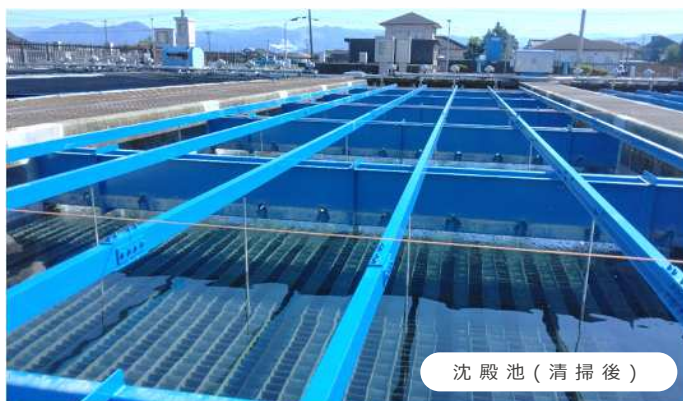
- 自家発電設備 定期点検

白島浄水場に設置されている非常用自家発電機の定期点検を実施しました。非常用発電機は悪天等で停電が発生した際にも配水を止めないよう、浄水設備やポンプへ電源を供給するための設備です。非常時の運用復旧に不可欠な重要設備であるため、定期的な状態確認や修繕を実施しています。



- 沈殿池設備 清掃作業

白島浄水場の沈殿池清掃を実施しました。白島浄水場では年間約236万m<sup>3</sup>(※1)の取水をしており、沈殿池にて浄水処理を行っています。その過程で発生する汚泥が水槽底に徐々に蓄積されることで、機器への負荷や浄水水質への影響が発生する原因となるため、定期的な清掃を実施しています。 ※1：令和6年度実績値より



ほか、原水流量計、天井クレーン、薬品注入設備等の点検を実施しました。

# 7. 水質状況をお知らせします

## 令和7年水質検査結果

ユーザー企業の皆さまに供給している工業用水は、定期的に水質を検査しています。

令和7年（1月～12月）の平均水質は、右表のとおりです。

供給規程上の水質基準(濁度10度以下、水素イオン濃度pH6.0～8.0)を逸脱する日はありませんでした。しかし、大雨などにより河川の濁りが著しくなった場合、浄水場の処理が追いつかず、一時的に濁度が上昇することがあります。

大雨後に工業用水を利用する際はご注意ください。

※水質の過去の情報は、県HPでご覧いただけます。

令和7年(1～12月)の平均水質結果

項目	工業用水規定 (水質管理目標値)	測定値
水温〔℃〕	常温	18.3
濁度〔度〕	10度以下(3度以下)	0.20
水素イオン濃度〔pH〕	pH6.0～8.0	7.3
アルカリ度〔mg/L〕	75mg/L以下	36.1
硬度〔mg/L〕	120mg/L以下	37.3
蒸発残留物〔mg/L〕	250mg/L以下	84.9
塩素イオン〔mg/L〕	80mg/L以下	7.2
鉄イオン〔mg/L〕	0.3mg/L以下	0.01

熊本県 工業用水



URL : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>

# 8. 工業用水の経営状況をお知らせします

## 八代工業用水道の経営状況

### 1.業務量（令和7年12月末現在）

項目	業務量
給水先事業所数	22事業所
給水能力	27,300m <sup>3</sup> /日
契約水量	13,702m <sup>3</sup> /日
基本使用水量	11,412m <sup>3</sup> /日

### 2.給水料金（税抜）

項目	1m <sup>3</sup> 当たり単価
基本料金	35円
特定料金	35円
超過料金	70円

### 3.財務状況（令和6年度決算）

貸借対照表	項目	金額（千円）
	総資産	2,730,985
	負債	4,187,527
	資本	△1,456,542
	累積欠損金	1,479,236

損益計算書	項目	金額（千円）
	総収入	94,561
	（内料金収入）	（37,018）
	総費用	128,318
	当期損益	△33,757
	減価償却前当期損益	69,070

## 9. ウォーターサークルくまもと（株）からのお知らせ

### X（旧Twitter）について

ウォーターサークルくまもと（株）では、ユーザー企業の皆さまへの情報提供ツールとして、X（旧Twitter）の運用を行っています。

八代工業用水道に関する情報発信を行うほか、災害発生時などの非常時における情報共有にも活用させていただきます。

ユーザー企業の皆さまにおかれましては、ぜひフォローしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ウォーターサークルくまもと（株）（八代地域）のX（旧Twitter）

URL：[https://twitter.com/WATERCIRCLE\\_y](https://twitter.com/WATERCIRCLE_y)



QRコード

## 10. 熊本県企業局からのお知らせ

**熊本中心市街地にお越しの際は、ぜひ熊本県営駐車場をご利用ください。**

- ・鶴屋百貨店横に立地する県営駐車場は、ショッピング、グルメにとっても便利！
- ・障がい者割引や提携先店舗による割引でお得！
- ・障がい者専用スペースやEV充電装置も完備！

**企業局は、熊本城マラソン(2/15)を応援しています！**

- ・県営駐車場（1～2階）を大会公式の更衣所・休憩所として無料開放！（2月15日（日）午前7時～）
- ・トイレ、暖房、ストレッチマット完備で体調管理もバッチリ！
- ・駐車場の3階以上は通常営業しますので、車で御利用いただけます！



### ダムカード無料配布中

- ・企業局が運営する船津ダム(菊池川)、幸野ダム(球磨川)、都呂々ダム(都呂々川)では、ダムカードを配布中。3種類のカードを集めると、**全国で初めて撤去された荒瀬ダムのコンプリートカード**を差し上げます。ぜひ各ダムに足をお運びください！

船津ダム見張所 熊本県下益城郡美里町涌井 ☎ 0964-47-0325

幸野ダム幸野ダム見張所 熊本県球磨郡湯前町焼尾5051 ☎ 0966-44-007

都呂々ダム管理事務所 熊本県天草郡苓北町都呂々4542 ☎ 0969-36-0925

- ・コンプリートカードについてのお問い合わせは、熊本県企業局総務経営課まで ☎ 096-333-2596



### 各種申請書等の様式について

- ・ユーザー企業の皆様が、契約水量の増量を希望される場合や給水施設工事を実施される場合等においては、あらかじめ申請書を提出し、県の承認を受ける必要があります。
- ・申請様式は、熊本県ホームページ（企業局総務経営課⇒工業用水道）の以下URLよりダウンロードください。  
URL：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>



# 八工水だより

## 熊本県八代工業用水道

### VOL. 9

■ ご契約に関すること  
熊本県企業局総務経営課

☎ 096-333-2597 📠 096-384-9114

✉ ksomukeiei@pref.kumamoto.lg.jp



■ 利用料金、水質、配水、施設や工事に関すること  
ウォーターサークルくまもと（株）

☎ 096-227-6109 📠 050-1704-3315

✉ info@wck.co.jp

**WATER CIRCLE  
KUMAMOTO**

ウォーターサークルくまもと株式会社  
くまもとの水を活かし、続ける。地域の明日を支えるために。